申請内容のチェックリスト

西暦　　　年　　月　　日

研究倫理委員会委員長　殿

申 請 者

|  |  |
| --- | --- |
| 所属・職位 |  |
| 氏　名 |  | |
| e-mail |  |

＊申請者は，研究倫理委員会に申請書を提出する際に以下の要件を満たしているかチェックすること

|  |  |
| --- | --- |
| 【チェック項目】 | |
| **１.　研究対象者の人権の擁護と知的財産権を保護している** | |
| □ | 1. 対象者を確保するおよび適切な選定方法を記載した |
| □ | 1. 学術雑誌等に発表されている図表などの知的財産は，当該雑誌等の規定に基づいて手続きをした上で転載した |
| **２.　対象者への同意を得る方法(インフォームド・コンセントを得る方法)が適切である** | |
| □ | 1. 研究の目的や研究方法・手順をわかりやすく記載した |
| □ | 1. 研究者からの十分な説明の上で，同意文書にサインするよう記載した |
| □ | 1. 研究への参加･不参加は自由意志であることを記載した |
| □ | 1. 研究途中であっても，研究協力の撤回や辞退が自由にできるよう記載した |
| □ | 1. 研究への参加･不参加による不利な取り扱いをしないことを記載した |
| □ | 1. 研究協力に伴う身体的・精神的・社会的な不快，不自由，不利益，リスク等を記載した |
| □ | 1. 研究で予測される身体的・精神的・社会的な不利益や危険性に対して，最小限にとどめる具体的な方法を記載した |
| □ | 1. 研究対象者の責任能力や判断能力に応じて，親権者や家族，後見人の同意を得るように計画している |
| □ | 1. 同意書には，研究対象者からの質問を受ける連絡先(研究者の氏名，所属)を記載した |
| **３.　個人情報を保護する体制を整えた** | |
| □ | 1. 匿名性を確保した |
| □ | 1. 個人情報が漏洩しないようデータ等の保存方法と期間（10年），利用と破棄の方法を記載した |
| □ | 1. 研究結果等は，匿名化した上で学会や学術誌等に公表することを記載した |
| **４.　研究の透明性を確保した** | |
| □ | 1. 研究目的を具体的に記載した |
| □ | 1. 研究方法・手順を具体的に記載した |
| □ | 1. 研究結果の公表について記載した |
| □ | 1. 研究資金を受けている組織と研究者との関係を記載した |
| □ | 1. 研究代表者，研究分担者全員の研究倫理講習受講証明を添付した |
| □ | 1. 研究倫理講習の受講期日は，審査日より3年以内である |
| **５.　研究組織が適切である** | |
| □ | 1. 研究代表者，必要時研究責任者を記載した |
| □ | 1. 研究分担者がいる場合，各人の同意を得て，役割を記載した |
| **６.　その他** | |
| □ | 1. 研究遂行において必要な感染予防対策を計画し記載した |